

第7回田原本町地域公共交通活性化協議会議事要旨

- 日 時 : 平成24年6月20日(水) 14時~15時
場 所 : 田原本町役場3階301・302会議室
出席者 : 石本会長、上田(繁)委員、平井委員、高村委員、倉橋委員、川邊委員(代理:大久保様)、葛本委員、西本委員、山田委員(代理:上田(剛)様)、鈴木委員(代理:二十軒様)、松田(和)委員、北浦委員、中西委員、奥谷委員、山口委員(代理:藤本様)、堀内委員(代理:曾田様)、荒委員、中岡委員(代理:森本様)
欠席者 : 吾妻委員、大西委員、松川委員、松田(明)委員

1. 開会

○会長挨拶

2. 平成23年度 事業・会計報告及び監査報告について

- 資料1 平成23年度田原本町地域公共交通活性化協議会事業報告書について事務局より説明
- 資料2 平成23年度田原本町地域公共交通活性化協議会会計報告書について事務局より説明
- 資料3 平成23年度会計監査報告について代理委員より報告
- 平成23年度 事業・会計報告及び監査報告について異議なく承認

3. 平成24年度 事業計画(案)・予算(案)について

- 資料4 平成24年度田原本町地域公共交通活性化協議会事業計画(案)について事務局より説明
- 資料5 平成24年度田原本町地域公共交通活性化協議会予算(案)について事務局より説明
- デマンドタクシーは平成25年度以降も続けるのか。

→平成24年度までが実証運行の期間である。今年度で事業計画に基づいた実績が出てくるので必要性や継続について協議していきたい。今まで実証運行の期間が1年半あり、利用も平成23年度は3,180件という実績は出ているが、現時点で平成25年度の実施について確定はできないので、平成24年度の実績を踏まえ運行方法等も含めて検討していく必要があると考えている。

○平成25年度も継続なら財源はどうなるのか。

→平成24年度は国庫補助金が廃止されている。県の補助金も実証運行期間が終わればどうなるか未定である。もしなくなれば財源については町の補助金だけになる。

○町の予算だけで運行が可能か。

→デマンドタクシーに係る経費は約1,100万円である。利用が増えれば、運賃収入も増え単価も下がってくる。そういった観点も踏まえ町の財政状況や施策等から総合的に判断する必要がある。

○実証運行で終わりという事にならずに、平成25年度以降も続けて欲しい。

○国保中央病院の隣に保健センターが移転したため、駐車場が混雑するようになった。極力国保中央病院線を利用するように周知していただきたい。

→今年4月の保健センター移転の周知とともに国保中央病院のバス路線の周知を行ったところである。また国保中央病院でもPRをされているが、引き続き周知を図っていききたい。

○マップづくりについての今年度の発行回数と、観光乗合タクシーの改善点について教えて欲しい。

→マップづくりについては、平成23年度は準備号を1回発行した。現在駅前商店街の方々を中心として月1~2回のワーキンググループで議論をさせていただいている。発行予定は確定ではないが3~4回、また平成24年度だけでなく継続して発行できようと考えていきたい。

観光乗合タクシーについては、平成23年度のコースは10ヶ所程度巡る場所があり、時間設定も3時間であった。平成24年度は所要時間の短縮、訪れる場所の見直しをはかり、唐古・鍵遺跡コース90分と、今年は古事記編纂1300年という事で多神社コース60分を検討している。料金についても平成23年度より低く設定したいと考えている。

○平成24年度事業計画（案）・予算（案）について異議なく承認

4. その他 なし

5. 閉会

○追加議案

平成24年度生活交通ネットワーク計画（案）について

平成25年度生活交通ネットワーク計画（案）について

書面にて承認を得る。